

いつも皆様からの温かいご指導、ご支援をいただきまして、誠にありがとうございます。

新年度予算の審査を中心に行った2月議会も終わり、委員会審査においては未だ単独の計画がない本市都市計画の見直しについて提言を行いました。こちらについては、引き続き本市当局とも調整し潟上市単独の都市計画制定に向け努力して参ります。そして、当選後3回目となる総括審査にも立たせていただき、コロナウイルスの感染予防と経済活性の観点で情報発信、教育、事業者支援について知事に提言しました。

コロナの影響によってダメージを受けている事業者さん、そしてこのウクライナ情勢によって今後大きな影響が出てくるであろう業種の方々、そして地域の基幹産業の農業事業者さんとの情報交換を継続的にしています。そしてここ秋田は、コロナ以前より抱える「少子化、人口減少問題」と課題が山積しています。これらの課題が、いきなり全てがバラ色に変わることはなく、一つ一つに向き合い、時間はかかりながらも、いい方向に進める努力を続けていかなければいけません。

これらを前に進めていくためには、以前より、私の想いをレポートなどにも書かせていただいているが、子育て支援や、高齢者支援などの皆さまの暮らしのサポートを充実させることは当然のこととしながらも、まず「仕事を輝かせる」ことに力を入れなければいけないと考えています。働く場所があること。また、起業などの挑戦がしやすい環境にあること。再挑戦を応援できる環境であること。これらを整えていくことが重要です。

安心して挑戦できる環境をつくることで、まず企業が潤い、所得などの向上につながっていきます。魅力ある仕事が増えれば、潟上でがんばろうという子どもが増え、社会増につながる可能性があります。企業や働く世代が増えると納税額が増加し、各種市民サービスや社会保障の向上へとつながっていき、地域にとって本当に良い循環が生まれます。今までの常識とは違う「働く場」を生み出していくことが、人口増加への第一歩になると確信をしています。そして、政治、行政が担うべき役割は、「民間事業者さんが輝ける・将来に希望が持てる」サポートを短期的ではなく、長期的な視点で行っていくこと。民間と行政、その両輪が回らなければ本当に将来世代に渡っての持続可能ないい街、元気な街、強い街にはなっていないと考えています。

その上で私がやるべきことは、上手くこなすことではなく、とにかく「バッテリーボックスに立つ」ことです。どんなバッテリーでも3割打てれば好打者です。その一方、7割はミスをしていることになります。そのミスを恐れて、バッテリーボックスに立たなければ、成功することも、失敗することもない。いわゆる現状維持という状態にあります。ですが、現状維持を選択した瞬間から衰退は始まっていきます。今、この状況で最も取ってはならない手段は、バッテリーボックスに立たない、すなわち挑戦しないことではないでしょうか。このお仕事を与えていただけた者として、そして地域の事業者の一員として、ミスを恐れず、バッテリーボックスに入り続け、この挑戦が地域の未来につながることを信じて、今日も全力でバットを振っていきます。

最後になりますが、まだまだ未熟な人間であります。今後もご迷惑をおかけすることもあると思いますが、これまで以上に地域を動き、声を聞き、未来を創る努力を日々続けて参りますので、どうか、これまで以上のご指導、ご鞭撻を頂戴し、お育てくださいますようお願いをいたします。



あなたの声を聴かせてください。

事務所 Tel.018-878-5961

〒010-0201 潟上市天王字上江川47-1276

E-mail s4ign@uryu-nozomu.com

瓜生のぞむの
オフィシャルHPはこちら
<https://uryu-nozomu.com/>

瓜生のぞむ

検索



NOZOMUR Report vol 3

発行／秋田県議会議員 瓜生 望

瓜生のぞむ | 県政レポート | 2022



動き

聞き

議会活動

県議会での活動をご報告します。

12月議会



総括審査

- 生き抜く力の育成について
- 高校スポーツの強化について

総括審査
発言内容
動画はこちら

建設委員会審査

- 除雪（県道歩道）の強化
- 建設業界の賃金水準向上
- 住宅リフォーム推進事業の拡充 ほか



2月議会



総括審査

感染予防と経済の活性化について

- 業態転換支援の強化
- 飲食店認証支援制度
- コロナ禍における学校活動

総括審査
発言内容
動画はこちら



建設委員会審査

- 県における都市計画の方向性
 潟上市独自の都市計画策定の方向性は
- 建設業イメージアップ推進事業 ほか

会派若手有志による 知事への要望書提出



意見のとりまとめ、要望書作成



知事へ要望書提出

全県飲食店1,000店 アンケート実施



アンケート準備とデータ集計

アンケート結果は
こちらから



県政協議会



知事へ現状を直接伝える

各種勉強会



森林・林業・木材産業の課題について



障がい福祉の現状と課題について



早朝勉強会（新プラン）



児童養護施設の現状等について



行政DXについてのオンライン勉強会



街頭キャラバンで
想いを伝え
声を聞く

創る

動き 聞き 創る